

エルシーブイ FM 第 93 回放送番組審議会

1. 日時 2022 年 8 月（書面開催）
2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社
3. 出席者 委員定数 6 名
出席委員 4 名 佐久 秀幸 委員長
宮坂 ちとせ 副委員長
宮原 渉 委員
花岡 光昭 委員

欠席委員 2 名 岩波 尚宏 委員
北原 友 委員

放送事業者側 6 名 深井 賀博 代表取締役社長
大野 弘信 専務取締役
八幡 聡 放送制作部長
吉田 和晃 放送制作部 FM 制作課長
佐野 銀次朗 放送制作部制作課長
中島 裕子 放送制作部 FM 制作課
4. 議事次第
・自主制作番組「花火ラジオ～今宵はリクエストまつり～」について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

例年、8 月 15 日開催の諏訪湖祭湖上花火大会に合わせ、「花火ラジオ」放送し、リスナーにも定着している。新型コロナウイルスの感染拡大で、花火大会は「分散開催」と形を変えながら、レガシーを伝えている。8 月 15 日は「花火ラジオ」を聞く、参加するというリスナーの期待に応え、諏訪湖の花火を PR するためにも「特別番組」としての情報発信をした。リスナーのメッセージやリクエストを中心に、ラジオを通して、花火大会の思い出を共有する機会にしたい考え。

自主制作番組「花火ラジオ～今宵はリクエストまつり～」に関する主な意見としては

- ・ 15日の花火大会にちなみ、「リスナーからのリクエスト曲を、花火に見立ててラジオで打ち上げる」企画でコロナ禍の影響で今夏も諏訪湖花火は分散開催となったが、8月15日の花火大会と同様、経済復興や戦没者慰霊、平和祈願、コロナ収束などを願って企画し、そのコンセプトが面白い
- ・ ラジオとテレビのメディアミックス、リスナー参加型など、LCVの機能や持ち味を生かした番組づくりが良い
- ・ 少人数であっても、リスナーが電話などでリアルタイムで番組に登場できる企画があっても面白いと思う
- ・ 1人ひとりのリスナーが寄せるメッセージがしみじみ面白かった
花火大会の思い出や、リクエスト曲に込めた思いなど聴き応えがあった
- ・ 安定した中島さんの声と、おっとりしたマイペースな上條さんの掛け合い良かった
- ・ 上條さんのおっとりしたぶれない自分の言葉的な発言が面白かった
- ・ テーマがはっきりとしている番組なので、メッセージも歌も花火について、昔の話や、恒例の話など、聞いていて共感の持てる感じが地元、諏訪人の気持ちを思い起こしてくれたのでは、と思う
- ・ 花火ラジオは先生と生徒の設定とラジオランチの番組の最後で予告していたが、そういう感じは全然受けなかった
- ・ 仕事柄、通常の年であれば8月15日は諏訪湖畔で花火大会の仕事に従事していたが、「花火ラジオ」を聞くのは初めてだった
- ・ 通常通りの花火大会が行われる時とは番組の構成等が違っているかと思うが、花火を観覧する人、花火に関係する人にとって重要な情報源になっていると思う
- ・ 2013年のような災害が発生した場合にも、とても大切な放送になると思う
長丁場の放送で大変だと思うが、今後も続けていただきたいと思う
- ・ テンポの良い進行で、とても聞きやすかった

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。